

人が輝き まちが輝き 明日に輝く やまつり町

10

October
2018

平成30年10月5日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.691

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【特集】(p2~7)

まちづくりは一人一人の手の中に

【Health information】(p8~9)

高齢者肺炎球菌ワクチン接種が変わります

【地域おこし協力隊活動日誌 VOL.13】(p12~13)

Main presenter 福山隊員

【矢祭人 まちのかがやく人・頑張る人 VOL.55】(p23)

矢祭町卓球部部長 猪亦明良さん



矢祭町

自分たちのまちをつくるのは、
一人一人のなにげない意見や発想。
少し尻込みしてしまうようなことでも、
言ってみると案外実現してしまうかもしれません。



【特集】 まちづくりは 一人一人の手の中に

全国の中山間地が直面している都市部への人口流出や少子高齢化の進行は、本町においても深刻な影響を及ぼしています。このことは、農家や地元商店の後継者不足、消防団や各種行事の担い手不足、地域経済の低迷に伴う活気の喪失、地域交通の未整備など様々な課題に繋がっていきます。

この現状の打破には、本町で育った子どもたちがこの町に定住したいと思えるような『まちづくり』を進めていくことが必要です。そのためには、ここで生活する町民の『まちづくり』への参画が不可欠です。

そんな『まちづくり』をしていくための第1歩として、『まちづくり』のアクターとなる各種団体関係者

を一堂に集め設立されたのが「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会」です。

この協議会の会員には、矢祭町商工会や矢祭町社会福祉協議会などのメンバーがおり、現在、各メンバーがそれぞれ4つの部会に所属して様々な活動を展開しています。また、各部会には会員以外の方を準会員として迎えることができ、多くの意見を吸い上げられるような組織体制となっています。

今月号では、この協議会についてお伝えしていきます。と思います。

協議会加入団体名
矢祭町役場
矢祭町商工会
矢祭町社会福祉協議会
東西しらかわ農業協同組合
久慈川第一漁業協同組合
東白川郡森林組合
アグリネット矢祭
まるごとやまつり特産物の会

『オール矢祭体制』での まちづくりを展開していきたい

まちづくり協議会

平 成29年2月の設立から約1年半が経過し、盛り上がりを見せるやまつりまち・ひと・みらいづくり協議会。徐々に事業の幅も広がっていく中で、それらを束ね、まとめているのが協議会長である鈴木創一さんです。

ち・ひと・社会を作っていくことを考える任意団体です。ので、あまり堅苦しくならず、幅広く町民の意見を吸い上げていける組織になればと考えています。」と鈴木会長は話します。

また、「8月18日にあゆ専門部会を中心として開催した鮎釣り大会は、商工会青年部主催で行われていた大盆踊り大会とコラボレーションし、午前中に鮎釣り大会、午後からは盆踊り大会という日程で実施しました。このように協議会を通じて、これまで単体で行わ

れていたものが合わさることと事業の拡大が図れたと感じているところなんです。」と続けます。

魅力・目指す先

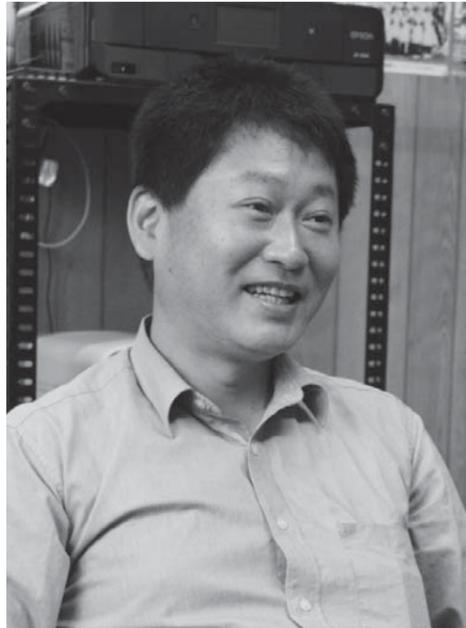
目 に見える形での実績を積み始めている協議会。そこにはどんな魅力があり、目指す先はどんなのが気になります。

鈴木会長は、「総会後に必ず懇親会を実施しています。総会の中では出しづらいう意見でも、ざっくばらんとした場であれば斬新な意見や深い意見を交わすことができます。そういった屈託のない意見を出せる場があることが一番の魅力だと思いますね。また、その意見を基にできたのが部会です。ので、多くの『矢』を用意する意味でも部会は増やしていけたらと思っています。」と貴重な意見を吸い上げる工夫を感じます。



▲平成30年9月11日に役場第一会議室で行われた第7回総会

続けて、「人口1万人を目標にしていますが、なかなか難しいことは実感しています。それでも可能性を0%にはせず、努力を続けていくことが重要だと思っています。なので、現実的な目標としては、町民の意見を吸い上げやすい総合的な『まちづくり』の窓口機能を持った組織作りを考えています。良いアイデアなどをお持ちの方は、会員に伝えていただけるとありがたいです。」と鈴木会長は呼びかけます。



やまつりまち・ひと・みらい協議会会長
鈴木創一さん

PROFILE

【すずきそういち】
平成29年6月よりやまつりまち・ひと・みらいづくり協議会会長に就任し、現在2期目（今年の役員改選時より任期が改定され2年1期に）。矢祭観光タクシー（有）代表取締役社長。

やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会

「ゆず専門部会」



▲平成 29 年 12 月に高知県・徳島県へ視察に行った際に撮影

■平成 30 年度上半期「ゆず専門部会」活動一覧

月	日	行 事	内 容
4	29	総会	総会及び定例会議(第 1 回)
6	23	定例会議(第 2 回)	天王祭に向けての計画
7	7	商品パッケージ試作・定例会議(第 3 回)	天王祭準備・見学ツアー(7/26)の内容を決定
	13	矢祭南ゆず生産組合総会	年次総会
	15	天王祭	柚子商品のPR、新商品アンケートの実施
	26	修明高校柚子農家見学会	高校生向けの見学ツアー
8	18	鮎釣り大会・大盆踊り大会	柚子商品のPR、新商品アンケートの実施
	26	S-1 グランプリ	柚子商品のPR、コンテストへの参加

*9月11日に行われたやまつりまち・ひと・みらいづくり協議会総会時点までの活動を掲載。



▲ゆず専門部会で作成したゆずシャーベット用のオリジナルカップ。

▼Facebook ページ



「あゆ専門部会」と同時に設置された「ゆず専門部会」は、「まるとことやまつり特産物の会」という団体が中心となつて活動しています。

特産品としてのゆず振興に関すること全般を考慮しながら、意外と多い町内のゆず商品をブラッシュアップす

ることもや担い手不足解消のため、実際にゆず栽培を行うなど「やまつりゆず」の応援部隊としての活動を主に展開しています。

また、地域との絆と深めていき、地域に活力を生み出し、町内の「やまつりゆず」のイメージアップを図ることも考えているそう

です。

専門部会としての最大の目標は、「やまつりゆず」としての付加価値を高めることですが、まずは町民に「やまつりゆず」を知ってもらい、親しみをもってもらえるようなPR事業等を重ねることに重点を置いています。

「やまつりゆず」という存在感を町民に知ってもらい、親しみをもってもらいたい

「人×人×地域=無限大」の協働力で地域課題に挑む



ゆず専門部会長
郡司 玄さん

PROFILE

【ぐんじしずか】
東京都在住。東館出身。平成 29 年 6 月よりゆず専門部会長に就任。

矢祭町には、木になったまま放置された柚子が約 4t もあることをご存じでしょうか。私たちは、これらの柚子を活用して地域産業としてもう一度復興させたいという思いで活動しています。

昨年度の調査から、町民が矢祭の柚子の生産現場や商品を知らないということが見えたので、「やまつり

ゆず」のイメージ拡大のためPRを行っています。単に柚子をPRするだけでなく、「人×人×地域=無限大」の協働力によって、地域の課題にも取り組んでいくつもりです。

まもなく、柚子の収穫最盛期を迎えます。今年の「やまつりゆず」をみなさんもぜひ堪能してみてください。



▲平成 29 年 10 月に大田原市・那珂川町へ視察に行った際に撮影

やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会

「あゆ専門部会」

■平成 30 年度上半期「あゆ専門部会」活動一覧

月	日	行 事	内 容
5	15	第 10 回会合	鮎釣り大会について
	29	「さかな家」鮎創作料理試食会	先進地視察で得たヒントを基に出来た鮎の創作料理の試食会
	30	第 11 回会合	鮎釣り大会について
6	20	第 12 回会合	鮎釣り大会・視察について
7	6・7	KAMI カップ視察	鮎釣り大会視察(宮城県)
	13	第 13 回会合	鮎釣り大会について
8	31	第 14 回会合	鮎釣り大会について
	14	第 15 回会合	鮎釣り大会について
	18	やまつりCUP開催	鮎釣り大会(参加者 77 名)

*9月11日に行われたやまつりまち・ひと・みらいづくり協議会総会時点までの活動を掲載。



▶鮎釣り大会でも振舞われた鮎の塩焼き。

平成 29 年 6 月に設置された「あゆ専門部会」は、昔から日本一と言われてきた本町の『あゆ』で、町をもっと盛り上げたいという想いから立ち上がった部会です。

主に、特産品としてのあゆ振興に関して様々なことを検討しており、久慈川に「やな

を作ることで、たくさんの人を呼び込みたいということや鮎釣り大会などのイベントを開催し、矢祭のあゆをPRすることなどが具体的な活動の中身になっています。

専門部会としての目指す先は、本町に観光やなを設置することのようですが、8月に開

催された『第 1 回ゆずと鮎の里「やまつり」鮎釣り大会(やまつりCUP)』のようなイベント等を企画することで、もっと『あゆ』の町というブランドイメージが構築されていくことを直近の目標と定め、積極的な事業展開に向けた会合を重ねています。

「あゆ」の町というブランドイメージが構築されていくような事業展開を目指している

地元商品等を提供することで地元貢献に繋がられた

まずは、先日行われた「第 1 回鮎釣り大会(やまつりCUP)」に参加されたみなさん、ご協力いただいたみなさんに対し、部会長として御礼申し上げたいと思います。おかげさまで、大盛況のうちに終えることができました。

さて、我々「あゆ専門部会」ですが、あゆの町というイメージを広げ、町

をもっと盛り上げるために部会員一丸となって努力を重ねており、そんな中で開催できた鮎釣り大会では、地元のものを購入し、抽選会の賞品として提供できたことで、少しは地元にも貢献できたのではと考えております。

来年も開催する予定でおりますので、参加していただければ幸いです。

あゆ専門部会長
古市孝行さん

PROFILE

【ふるいちたかゆき】
内川在住。平成 29 年 6 月よりあゆ専門部会長に就任。





矢祭町商工会長
藤田 清さん

PROFILE
【ふじたきよし】
内川在住。平成30年4月より矢祭町商工会長に就任。矢祭建設（株）取締役会長を務める傍ら、やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会員としても活躍している。

多種多様な柱ができることによって、町が活性化していくことを期待している

地域の総合的な経済団体である矢祭町商工会の会長として、今年の4月に就任された藤田清さん。協議会員でもある藤田さんはこの協議会について、「時代の変革期に、ひと・みらいを作っていくことは大事なことだと思いますし、協議会の名称通りの歩みを進めてもらえたらと思いますね。」と話します。

また、「商工会員も数名入っているの、商工会としての意志も反映してもらえていると感じているところがあります。様々な世代の方があるので、これまでの知恵や経験を活かした話し合いの中で素晴らしいものを引き出し、各部署のような多種多様な柱ができることで、町が活性化していくのではないかと思います。」と協議会の活躍が町に好影響を与えるという考えを示します。

最後に、藤田さんがこの協議会に期待することを伺うと「商工会は、商工会員のためにという考えで動いています。この協議会では、いろいろな団体が町活性化のために行動しており、特に若い世代が活発に実働しているの、それらが最終的に町民のためになる活動に繋がることを期待しています。」と協議会と町の明るい未来を願います。

時代の変革期にひと・みらいを作ることが大事

やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会の歩み

平成29年2月	6月	8月	10月	10月	12月	12月	平成30年2月	4月	8月	9月	
やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会設立総会	やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会第1回総会（役員選出、	「あゆ専門部会」・「ゆず専門部会」を設置し部長を選出）	第2回総会（各専門部会の報告）	第3回総会（まちの駅設置と新部会設置の検討など）	「あゆ専門部会」視察研修（部会員など12人が大田原市・那珂川町の観光やなどを視察）	第4回総会において「買い物応援部会」と「マーケティング部会」が新たに設置され部長を選出）	「ゆず専門部会」視察研修（部会員など12人が袖子の生産・加工先進地である高知県北川村、馬路村・徳島県上勝町、木頭村を視察）	第5回総会（新部会が活動開始）	第6回総会（決算報告など）	「あゆ専門部会」を中心として第1回ゆずと鮎の里「やまつり」鮎釣り大会（やまつりCUP）開催	第7回総会において平成30年度上半期活動報告が各部会から提出される

「買い物応援部会」

買い物応援部会長
松本徳廣さん

PROFILE

【まつもととくひろ】
東館在住。平成30年1月より買い物応援部会長に就任。



町を何とかするためにも、買い物支援事業は必要と考え本部会が設立されました。これまで行われてきた買い物支援は、社会福祉協議会を中心に、福祉の面での支援が充実されてきましたが、もっと広い意味での買い物支援に

よって、地元商店街にも貢献できればと思います。足のない方はもちろん、勤めや育児などで忙しい方の多様なニーズにも応えられるように支援を行っていくことが当面の目標です。

平成29年12月に誕生した「買い物応援部会」は、既存の買い物弱者を対象とした買い物支援事業に加え、勤めに出ている方なども対象とし、広い意味での買い物支援をすることを目的に活動している部会です。

主に、買い物の注文を「まちの駅」で受け取り、注文のあった品を注文者のもとに配達したり、「まちの駅」に受け取りに来てもらうことを行います。これまででは、注文から1週間後に配達を行っていましたが、今後は数人のスタッフを配置し、午前11時までの注文分に関しては即日配達、即日受取ができるような事業が展開される予定です。

「マーケティング部会」

マーケティング部会長
金澤大樹さん

PROFILE

【かなざわたいき】
下関河内在住。平成29年12月より買い物応援部会長に就任。



「買い物応援部会」と同時に立ち上がったのが「マーケティング部会」です。こちらでは、各部署活動やイベント等に出向いてのアンケート調査やニーズ調査などを実施し、データ・情報の収集、分析を行っています。それらを基にした数値やグラフによって現状を視覚化する

マーケティング部会は、商工会メンバーが中心となって活動しており、協議会内での役割は、潤滑油のようになつて協議会全体の事業がうまく回っていきけるようにすることだと思っています。今後、農産物の直売に関わ

る方がメンバーとなれば、より幅広い活動ができるという期待もしています。まずは、これまでの協議会の活動をまとめて見える形で提示し、来年度以降の目的を明確化することが本部会の現時点での目標です。

ること、大きな事業の際の効果測定や各部会に対してのアドバイザーなどが内部でも可能となりました。協議会内では、特産品開発や販売、買い物支援だけでなく、さまざまな分野の部会活動での活躍が期待されています。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種が変わります

高齢者肺炎球菌の予防接種は、平成30年度で5年間の定期接種経過措置が終了し、平成31年度以降の助成制度が変わります。接種を希望される方で下記に該当される方は、早めの接種をお勧めします。

＊平成31年度から、年度内に70、75、80、85、90、95、100歳になる方は、定期接種の該当者にはならず、再接種の方は助成対象ではなくなります。また、平成33年度で、高齢者肺炎球菌ワクチンの任意接種助成事業は終了となります。

◆高齢者肺炎球菌ワクチン接種対象者

	平成30年度まで	平成31年度～平成33年度まで	平成34年度から
定期接種の該当者	年度内に65、70、75、80、85、90、95、100歳になる方で、1回も接種していない方	年度内に65歳になる方で、1回も接種していない方	同左
任意接種の助成対象者	定期接種者以外で1回も接種していない方、または前回の接種から5年を経過している方	66歳以上で1回も接種していない方	制度なし

インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザは通常の風邪とは異なり、高熱や関節痛、筋肉痛などの症状が全身に現れ、重症化すると肺炎などの合併症を引き起こすことがあります。予防には、うがいと手洗いの他に重症化を抑えるワクチン接種が効果的です。例年12月から3月にかけて流行しますので、12月中旬までを目安に下記・左記の内容をご確認の上、予防接種をお受けください。

町内医療機関受付時間

- 金澤医院・・・午前9時～午前11時30分（月～土）
【46-2312】 午後2時30分～午後5時30分（月・火）
＊午後は電話での確認を必ずしてください
- 木村医院・・・午前9時～午前11時30分（月～土）
【46-3528】 午後2時30分～午後5時（月～金）



＊どちらの医療機関においても予約が必要となりますのでご注意ください。

◆小児インフルエンザ予防接種の助成について

対象者	矢祭町内に住所を有する、満1歳から18歳以下（任意接種のため、接種について法律上の義務はありません）	
接種回数及び助成回数	・満1歳から13歳未満 ▶ 2回 ・13歳以上18歳以下（高校3年生相当の方まで） ▶ 1回	
助成期間	平成30年11月1日～平成31年1月31日	
町助成額	1回あたり2,000円	
自己負担額	接種料金から町助成額（2,000円）を差し引いた額	
実施医療機関	東白川郡内の医療機関及び岩佐医院（事前に必ず予約をしてください） ＊上記以外の医療機関で接種した場合は、後日手続きが必要です。詳細は下記の支払方法をご覧ください。	
持参するもの	健康保険証、母子健康手帳	
支払方法	郡内の医療機関及び岩佐医院の場合	・医療機関が定める接種料金から町助成額を差し引いた額を医療機関の窓口にお支払いください。
	郡外の医療機関の場合	・医療機関に接種料金を全額支払い、矢祭町保健福祉センター窓口で申請手続きをしてください。申請の際は、母子健康手帳・印鑑・領収書、振込先通帳を持参してください。
その他	下記の【接種前の留意点】をよくご覧の上、医療機関に必ず予約を入れてから接種してください。	

◆高齢者インフルエンザ予防接種の助成について

対象者	矢祭町内に住所を有する、65歳以上の方、60歳から65歳未満で心臓、じん臓、呼吸器の機能障害のある方、または、人免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある方（身体障害者手帳1級相当の方）	
接種回数及び助成回数	1回	
助成期間	平成30年11月1日～平成31年1月31日	
町助成額	1回あたり2,000円	
自己負担額	接種料金から町助成額（2,000円）を差し引いた額	
実施医療機関	県内の医療機関及び下記の県外指定医療機関（事前に必ず予約をしてください） 県外指定医療機関 ▶ 大森医院、吉成医院、藤井病院、久保田病院、慈泉堂病院、保内郷メディカルクリニック、賀美診療所となります。 （＊その他の県外医療機関での接種を希望される方は、事前に矢祭町保健福祉センターへ電話等でご連絡ください。）	
持参するもの	・健康保険証 ・60歳～65歳未満の方で心臓等の病気により身体障害者手帳をお持ちの方はその手帳 ・生活保護世帯の方は予防接種依頼書	
支払方法	医療機関が定める接種料金から町助成額を差し引いた額を医療機関の窓口にお支払いください。	
その他	下記の【接種前の留意点】をよくご覧の上、医療機関に必ず予約を入れてから接種してください	

接種前の留意点

予防接種を受ける前に、下記の点に注意するようお願いいたします。

- ・事前に医療機関への予約が必要になります。
- ・予診票は各医療機関に備え付けてあります。事前に必ずご自身（またはご家族）が必要事項を記入し、医師の診察を受けてから接種してください。未記入である場合、当日受けられない場合があります。
- ・上記の助成期間外に受けた予防接種は、助成の対象とはなりませんのでご注意ください。
- ・予防接種を受ける前に、予診票裏面に記載されている注意事項をよくお読みください。

問い合わせ 矢祭町保健福祉センター保健師 ☎0247-46-4581



矢祭中2年生 職場体験学習実施

矢祭中学校2年生が総合的な学習の時間の一環で町内の事業所を訪れ、その職場の仕事を実際に体験する職場体験学習が9月11日・12日の2日間行われました。

生徒達は、町内14か所の各事業所において、自分の将来を見据え、何のために働くのか、自分に向いている職業は何なのかなど、今後の進路選択に活かすための貴重な2日間を過ごしました。

今年矢祭町役場で体験をしたのは3人の男子生徒。1日目には、9月定例議会を傍聴し、その後それぞれ異なる部署に分かれて体験学習を行いました。

広報担当の仕事を体験した生徒は、1日目の午後から「矢祭ふるさと会」へ送付する広

報の袋詰めを体験。2日目はカメラを手に、同級生が各事業所で体験している様子を撮影し、数人にインタビューを取り、実際に「広報やまつり」の紙面をつくる作業に挑戦してもらいました。

生徒のみなさん2日間の職場体験学習お疲れ様でした。

■受け入れ事業所一覧

事業所名	
アートポップマシコ	もったいない図書館
S M C株式会社	矢祭げんき整骨院
カナザワ建具店	やまつりこども園
棚倉消防署	矢祭小学校
デイサービスセンター館山荘	矢祭町役場
特別養護老人ホーム ユーアイホーム	矢祭郵便局
東館温泉ユール矢祭	リオンドール矢祭店



■リオンドール矢祭店

レジ係りや品出し、食品の計量、野菜の袋詰め、賞味期限チェックなどを体験しました。



■矢祭郵便局

朝礼から始まり、郵便物の運送の手伝いや窓口でのお客さんへの挨拶、声かけなどを体験しました。



■やまつりこども園(幼児教育部)

給食の準備や運動会の練習の手伝いをしたり、園児たちと一緒に遊んだりしました。



■アートポップマシコ

デザインとはどういうものかを学び、Tシャツ作りやシールの加工、パソコン操作などを体験しました。

● INTERVIEW ●



体験先 ▶ 矢祭小学校
神長慶祐さん

先生の仕事に興味があり、この体験先を選びました。体験してみるととても大変な仕事でしたが、やりがいのある仕事だなと思いました。将来は、小学校の先生か地元の工場などで働きたいので、この経験を活かせたらと思います。



体験先 ▶ デイサービスセンター館山荘
小松るみさん

高齢者の方とふれあう機会を作りたいと思い選びました。体験してみて、自分の親を介護するときに役立ちそうだなと感じました。スポーツ関係の仕事に就くのが夢なので、2日間の体験を自分の夢実現に活かせたらと思います。



体験先 ▶ もったいない図書館
薄井悠さん

本が好きなので図書館の仕事に興味がありました。閉架書庫に本をしまう作業は大変でしたが、どの仕事もとても楽しく体験できました。私の夢は本に携わる仕事に就くことなので、今回の体験はとても貴重なものになりました。



体験先 ▶ ユール矢祭
松本虎ノ助さん

自分の家とは違った職業を体験してみたいと思いこの場所を選びました。将来は、自分の家を継ぎたいと思っているので、ここでの経験を活かして、今よりも広くて人がたくさん来るようなお店にできたら良いなと思います。

同級生の職場体験学習を 1日広報担当として取材しました



矢祭中学校2年1組 菊池竜矢

PROFILE

【きくちりょうや】
男子ソフトテニス部所属。趣味は、動物とふれあったり、ゲームをしたりすること。好きな食べ物はハンバーグ。好きなアーティストは「米津玄師」

◀ 矢祭町役場で体験をした3人

職場体験をしてみて…

矢祭町役場に職場体験に行き、最初はどんなことをするのだろうと心配もありましたが、職場の皆さんが優しくしてくれたり、丁寧に教えてくれたので色々なことが学べました。体験では、広報やまつりを作ることになり、とてもびっくりしましたが、インタビューなど広報作りをしてみるととても楽しかったです。将来は、矢祭町役場で働いてみたいと思いました。



協力隊員が運営しているFacebookでは、隊員の活動等をさらに詳しく見ることができます。▶▶



地域おこし協力隊とゆかいな仲間達が運営するHP「ウェルカム矢祭」。協力隊員が製作中の「商店マップ」も掲載しています。▶▶

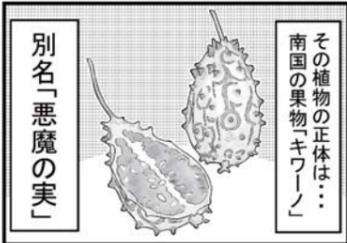


まちの駅やまつりのスタッフが地域情報などを発信している。まちの駅やまつりのHP。▶▶



地域おこし協力隊活動日誌 VOL.13

謎の植物…そのお味は？



作 森田 僚也

まちの駅 やまつり

休憩スペース
トイレ

利用無料

営業時間
平日 8:00~17:00
土日祝日 9:00~16:00

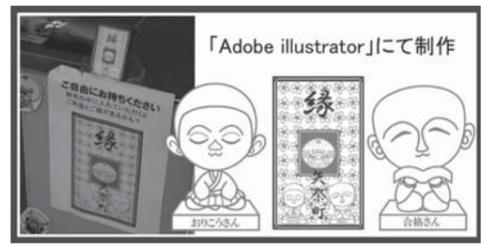
8月が忙しかったせいか気の抜けた9月を過ぎてしまったような…

とは言え、そうださんや押田製材所さんのイベントで試作中の「鮎の押し寿司」の試食ブースを設置させてもらったり、柿渋作り、柚子スイーツの試作などそれなりに町の宝探しに動き回った月ではありました。押し寿司はそれなりに好評をいただけたみたいで嬉しかったですね。青樹はこの町の「もったいない」を宝物に変えたいんです！町の皆様のご理解ご協力、ご協力、ご協力、ご協力よろしくお願いします。



◀「そうだ」さんや「押田製材所」さんのイベントに訪れた方に「鮎の押し寿司」の試食をしていただいている青樹隊員。

7月からデザインソフト「Adobe illustrator」の本腰の入った勉強が始まりました。パソコンを独自に新調することでスムーズに動作する環境を手に入れ、作品作りに没頭することが出来ております。印刷業者さんへAIデータを直接入稿できるようになり、印刷試験も積み重ね、印刷物が自分で自由に仕上げられる喜びをかみしめております。目標はイラスト・マンガ・デザインを駆使して食べて行けるようになる事。イラストを活用した地域おこし活動の中でその目標は現実へと向かっております。



◀矢祭町のパワースポットにあるお地蔵さんをイラスト化。まちの駅を訪れた方に「矢祭町のご利益とご縁がありますように」と願いを込めて配布しており、好評をいただいております。



PROFILE
青樹雅実【あおきまさみ】
57歳。神奈川県小田原市出身。趣味は山菜を探ること。主な活動は「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会事務局、特産品開発」



PROFILE
森田僚也【もりたともや】
37歳。栃木県宇都宮市出身。趣味は漫画を描くこと。主な活動は「デザイン全般」



左▶8月中旬に茗荷地区の圃場（借用中）にて収穫することができた青ユズ。運営指導をしていただいている県南農林事務所やユズの苗木の購入先であるJ A東西しらかわ、生産する上でアドバイスをいただいている矢祭南ユズ生産組合のみなさんなどから意見をいただき、この青ユズを使った新たな商品の開発を目指します。/右▶マルシェなど計画の際に拠点として利用する JR 磐城棚倉駅前の駅前リビングルーム。



こんにちは、協力隊福山です。
先月の広報で書ききれなかったのですが、8月中旬から茗荷では青ユズの収穫の真っ最中です。
僕がやらせてもらっている圃場は今年の頭に伸びきっていた枝をかなり切ったので、今年の収穫量自体は少ないですが、取りやすい位置にある枝に実を集中させることができたため今年はずっと成功なのかなと思います。
今回収穫した青ユズは、これまでのイベントなどでの提供分とは別に、柚子のパウダーなどの加工サンプルにする予定です。またこれまでは既存商品のブラッシュアップを中心に行っていました。今回の収穫分を使用して商品開発を行えばと思っています。
また、11月から12月に掛けては、黄ユズの収穫を予定しています。自分にとつ

ては初めての黄ユズの収穫となります。黄ユズは青ユズより柔らかく、枝のトゲなどによる傷が目立ちやすいので丁寧に収穫しつづきの様な結果が出るか今からドキドキワクワクしています。
収穫した黄ユズも青ユズと同様に加工品開発のサンプルとする他、昨年と同じく青果での市場販売調査などにも利用したいと考えています。
また、新たな試みとして、東白川郡や県南地区を中心として集まった有志・学生によるグループを立ち上げ、各地のマルシェへの出店を通じて県南地区の魅力発信に取り組みたいと考えています。主な活動は、月

1回程度、場所はJR磐城棚倉駅前の駅前リビングルームを拠点に活動する予定です。10月2日に棚倉町立図書館で学生の募集説明会を行います。募集は随時行っていますが、興味のある方や質問などがある方は、左記QRコードから団体のFacebookからページをご覧ください。た。ご連絡下さい。



PROFILE
福山正真【ふくやましょうま】
21歳。山口県山陽小野田市出身。趣味はYOSAKOI、旅、献血。主な活動は「ゆず畑」



平成30年度 矢祭町敬老会

2018.9.16
sunday

9月16日(日)午前9時30分
からユーパル矢祭において、平
成30年度矢祭町敬老会が75歳以
上の1,181人(男431人、
女750人)を招いて開催され
ました。

敬老会では、町長より80歳を
迎えた傘寿の方に敬老祝金と祝
詞が、80歳以上の方には敬老祝
金が贈呈されました。また、今
年百歳を迎える方には、内閣総
理大臣からの祝状及び記念品が
贈られました。

さらに、50周年の金婚となつ
たご夫婦にいわせ金婚夫婦の
表彰と記念品が、福島民報社・
福島県老人クラブ連合会より授
与されました。

式典の後半には、矢祭小学校
の児童2人による作文発表が行

われ、心あたたまる発表に会場
からは盛大な拍手が送られまし
た。
また、式典前後には毎年恒例
となっている町文化団体による
アトラクションやお楽しみ抽選
会が催され、出席した方々は楽
しいひと時を過ごしました。



金婚夫婦を代表して表彰を受ける鈴木さんご夫婦

表1 行政区別招待者(75歳以上) (平成30年9月13日現在)

地区名	男	女	計	地区名	男	女	計
中石井	28	62	90	ニュータウン中山	33	19	52
下石井	31	55	86	下関河内	19	46	65
戸塚	30	59	89	上関河内	15	32	47
山野井・金沢	23	35	58	大垣	8	22	30
館本	17	35	52	高野・山下	12	10	22
桃ノ木	17	26	43	関岡	27	58	85
石田	19	29	48	真木野	32	37	69
上野内	9	8	17	内川	22	23	45
宝坂	28	41	69	茗荷	16	22	38
高野谷地	6	12	18	ユーアイホーム・ せせらぎ荘	16	77	93
追分・馬渡戸	5	13	18	藤井ハイム矢祭	3	9	12
小田川	15	20	35	合計	431	750	1,181



上▶敬老会に出席した招待者のみなさん/下▶敬老会後にアトラクションとして民謡を披露してくれた矢祭民謡愛好会のみなさん

▶大好きなおじいちゃん、おばあちゃんへ(原文のまま掲載)◀

ぼくのおじいちゃんとおばあちゃん



矢祭小学校5年生
よき
金澤良樹くん

おじいちゃんやおばあちゃんとの思い出をふり振り返りながら、二人への気持ちを書きました。
家族でお出かけすることはこれまで何度かありましたが、その中でも、特に心に残っているおじいちゃんとおばあちゃんとの思い出は、デイズニールランドに行ったことです。デイズニールランドでは、いっしょに乗り物に乗ったり、ショーを見たりしたことがとても楽しかったです。

その他にも、ぼくが行きたいと思っていたゴルフの練習場にも連れて行ってくれました。ゴルフボールをもつ道具の持ち方、し勢や打ち方を教えてくれました。

おじいちゃんとおばあちゃん、おもしろくて、とても優しいといつも思っています。
家での思い出もいくつかあり



矢祭小学校5年生
かれん
熊田花恋さん

わたしが今、おばあちゃんに一番伝えたいことは、「おばあちゃん、絶対に無理をしないでね。」ということです。

おばあちゃんに伝えたいこと

わたしのおばあちゃんは、大型ダンプの運転手をしています。おばあちゃんは、私が小さい時からずっと、ダンプに採石を積んで、いろいろな場所に運ぶ仕事をしています。朝早く仕事に行き、帰りは遅くなる時もある。
ので、体力を使う大変な仕事だなあと思います。

ある日、おばあちゃんと一緒に、ダンプをそうじしたことがありました。大きなタイヤをブラシでごしごしあらったり、車全体の汚れを落としたり、窓をふいたりしました。どれも普通の車よりも大きいので、とても大変でした。いつもこの作業を一人でやっているのかと思うと、「すごいなあ。疲れてしまうのではないかな。」と心配になりました。
おばあちゃんのダンプに乗せてもらったこともあります。高いダンプから見ると、いろいろな家と違って、ダンプの外にいた家

ます。ぼくの家は建具店です。おじいちゃんやお父さんの仕事では、木をけずるためにかんなどという道具を使います。道具の使い方やどんなけずり方がいいのかを教えてくださいました。とてもきれいにけずるおじいちゃん、すがたを見て、ぼくもおじいちゃんみたいになりたいなと思いました。

また、おじいちゃんやおばあちゃん、ぼくがお手伝いをするといつもほめてくれます。食器を洗ったり、食事を運んだりすると、「いつもありがとう」と声をかけてくれます。そんな二人の言葉をきくと、うれしくて、また手伝おうとする気が出てきます。

ぼくは、五年生になりました。もっとおじいちゃんやおばあちゃん、頼りになる孫になりたいと思います。

おじいちゃんやおばあちゃん、家族のことや家のお仕事ぼくの知らないことをたくさん知っています。それをこれから聞かせてください。これからも健康に気をつけて、長生きしてほしいと思います。
これからもよろしくお願いします。

大きなダンプの運転は、女性には大変だと思います。年をとってくればなおさらです。それでも、おばあちゃん、少しも疲れた様子を見せません。わたしたちに会う時はいつでも笑顔で元気なおばあちゃんです。早く帰って来た時や、お母さんの帰りが遅い時は、「夕飯までおながすいしょうから、これ食べな。」とおかしを買ってきてくれます。疲れた顔を見せません。わたしは疲れるとだらだらしたり、何もしたくなかったりするので、おばあちゃんのパワーはどこから来るのだろうと不思議です。

わたしのおばあちゃんは、とても優しく、がんばりやさんです。わたしも大人になったら、おばあちゃんみたいに優しくしてしっかり者になりたいです。私はもう五年生になりました。これからは、おばあちゃんに支えてもらうだけではなくて、わたしがおばあちゃんを支えてあげられるようになりたいです。
おばあちゃん、これからもお仕事がんばってね。でも、絶対に無理をしないでください。困ったことがある時は、何でも言ってね。いつでもお手伝いします。

わたしもおばあちゃんみたいに弱音をはかずに、いろいろなことに挑戦していこうと思います。



MICHIHIRO SUZUKI

農業委員会委員
鈴木 通弘

PROFILE

すずきみちひろ ●昭和19年11月生まれ。74歳。東館在住。担当地区は東館、小田川。趣味はドライブ。好物は酒、肉、果物。

「私の担当地区」 見たままに

きました。農地は耕作することが基本であると感じていても、そのような話しを聞くと無理に作付を進めずとも思っています。

今年の天候は、猛暑続き。日照が続き作物に必要な雨が降らず作物が枯れる症状が見られました。私の担当する地区は、東館地区・小田川地区で比較的平坦地が多く農業に適した条件の良い地域です。一時期耕作放棄地だった農地に、国の助成金等を利用して作物の栽培がされうれしく思っていたのですが、最近、農地の現況を確認すべく担当地区の農地パトロールで歩いてみると、以前作付されていた農地に雑草が生い茂り、荒れた農地となっている事例が見受けられとても残念でした。事情を聞いてみると、作付するものがない年配者が作る作物には限度があり、採算がとれないとの声が返って

問題です。 猛暑も過ぎ黄金色に輝いた秋の水稲の収穫も始まる時期となり台風などによる風水害やイノシシ等の獣害、いもち病、カメムシ等の病虫害が心配されます。手入れが届かず、クサネム、ひえ等の繁茂が目立つ圃場もあり収穫量が気になります。豊作を祈ります。

頑張る かあちゃんたち

滝川渓谷の大自然の中、遊歩道を登ること約一時間半。頂上には疲れた体を癒してくれる滝川渓谷農産物直売所「滝川の里」がある。2002年、東山地区の有志が集まり地元農産物の販売や地元産蕎麦粉を使った十割蕎麦を提供し、遊休農地の解消、地産地消の推進に取り組んでいる。今で言う6次化の先駆けである。地域の女性がやり甲斐や生き甲斐を感じ、その働く姿はとても魅力的です。最初はもちろん、蕎麦打ちは素人、悪戦苦闘の末に「蕎麦打ち」を習得しました。美味しい十割蕎麦は評判を呼び口コミで広まり、リピーターも増え、地元はもと

より関東圏から年間三万人が訪れるほどになりました。2009年には農業振興、地域の活性化に活躍する営農団体をたたえる、2008年度「豊かな村づくり顕彰」に選ばれ「むらづくり部門」で表彰されました。頑張るかあちゃんたちの努力が実を結んだ瞬間でした。しかし、二年後東日本大震災による原発事故が起き、風評被害によって滝川渓谷を訪れる人が激減し厳しい状況が続きました。今は、やっと震災前の状態に戻りつつあります。

一年を通して楽しめる渓谷ですが、その中でもこれからの時期は紅葉が美しいところです。皆さんもぜひ、美しい風景と美味しい蕎麦を食べに「滝川渓谷」を訪れてみてはいかがでしょうか。



YASUYUKI ISHII

農業委員会委員
石井 康行

PROFILE

いしいやすゆき ●昭和35年1月生まれ。59歳。上関河内在住。担当地区は東山。趣味は釣り。好物は野菜、肉類。

ガンバっている人 おじやまします

近藤農園

近藤 隆夫さん
近藤 カツイさん



今回は、矢祭町下関河内字宮脇48番地の近藤農園（近藤隆夫さん）へおじゃましました。近藤さんのご家族は、隆夫さん（70歳）、奥さんのカツイさん（64歳）、息子さんご夫婦、ふたりのお孫さんの6人家族です。農業は隆夫さん夫婦が主体となり、息子さんご夫婦は介護関係で働いています。



近藤さんご夫婦

経営内容をお聞きしますと、水稲1.8ha（食用）、畑3a、イチゴ20a（ハウス6棟）とのことです。国道改良に伴いイチゴのハウスが道路用地としてつぶれるため、去年より8a少なくなつたそうです。イチゴを栽培してから42年になり現在イチゴ生産者16人のまとめ役的存在になっていきます。9月後半にはイチゴ苗（とちおとめ23、000株）の定植を控えていて、ちようど米の収穫と重なつてしま猫の手も借りたい忙しさとなるそうです。

隆夫さんには、平成13年にイチゴの新品種『びいひやらどんだん』を作つたという実績があります。品種の登録証明書を拝見しました。しばらくの間、こ

の品種は矢祭町で盛んに作付されたのでご存知の方もいらっしゃると思います。数々の表彰状も拝見し、真面目で研究熱心な人柄が伺われます。さりげないお話しの中にも隆夫さんの自負を感じました。

さて、イチゴの定植が終われば施肥や温度等の管理に注意しながら成長を見守りますが、気は抜けません。炭疽病・うどんこ病・萎黄病等にかからないために我が子を育てるように愛情を注ぎ育てているそうです。ハウス内の土造りにも研究を重ねながら、病気に強い土壌を作るためにガンバっています。「愛情を注げば作物は応えてくれる」と隆夫さんは話していました。また、イチゴの受粉率を高

めるためにミツバチを飼つており、その蜂が集めた蜜を自家用に、そして友人にもわけたりしてとても好評だそうです。隆夫さんは、その蜜を梅干しにかけるのがとても好きだと言います。さらに、自分で生産した大豆をゆつくりと時間をかけて炊き上げ、その豆と煮汁を毎日少量づつ食することで健康的で暑さにもバテない体力を維持していると話してくれました。

今後、米の収穫とイチゴの成長にあわせて11月から5月頃まで半年近く収穫作業が続きますが、甘くて美味しいイチゴをたくさん生産してくださることを期待しております。

農業委員会広報担当委員

松本義勝

やまつり元氣祭2018開催

今年で7回目を迎えるやまつり元氣祭が11月3日(土・祝)に開催されます。

元氣祭は、町内一丸となった一大イベントであり、農商工の連携による町のさらなる活性化を目指して、昨年よりパワーアップした企画となっています。

今年も文化祭と同日開催となり、ユーパル矢祭とスインピア矢祭の2会場で行われます。文化祭の芸能発表や展示物を楽しみながら、元氣祭の出店やイベントをお楽しみください。

また、わくわくステージで行われるキンキンあつあつ早食い選手権と特設ステージで行われる元氣大綱引き戦は、参加者の事前申込みの受付を行っておりますので、みなさんふるってご応募ください。

問い合わせ 事業課産業グループ
☎46・4576

元氣大綱引き戦2018 参加者大募集中



毎年大好評の元氣綱引き戦を今年も行います。優勝賞金5万円を目指して多くのチームの参加をお待ちしています。詳細については、町のホームページをご覧ください。

開催期日 平成30年11月3日(土・祝)
開催場所 スインピア矢祭特設会場
応募方法 指定の申込書に必要事項を記入の上、事業課産業グループへ提出してください。

問い合わせ 事業課産業グループ
☎46-4576



第47回矢祭町文化祭 (11月3日は「やまつり元氣祭2018」と同日開催)

11月の文化月間に合わせ、文化祭を開催します。一般からの作品も広く募集しておりますので、作品の展示を希望される方は、中央公民館までお問い合わせください。(申込締切:平成30年10月22日(月))また、11月3日(土)には矢祭町文化団体連絡協議会による芸能発表会が開催されます。笑いあり!感動あり!の素晴らしい演芸をご覧ください。

開催期日 平成30年11月2日(金)～4日(日)
開催時間 午前9時～午後4時
開催場所 ユーパル矢祭・スインピア矢祭
問い合わせ 矢祭町中央公民館 ☎46-2202

■ 芸能発表会
平成30年11月3日(土・祝) 午前9時～ユーパル矢祭2階多目的ホール
※先着200名様にはプレゼント券付きプログラムを配布いたします

■ 第34回青少年の主張矢祭大会
平成30年11月10日(土) 午後1時30分～ユーパル矢祭2階多目的ホール

奨学助成金を支給します

矢祭町若鮎チャレンジサポート事業「奨学助成金制度」により、町内の学生の勉学の奨励と学力向上を図るため高田基金を利用して、学校教育法に基づく大学等への進学を助成いたします。平成30年4月に大学等へ入学された学生の保護者の方で、次の要件に該当する方に、奨学助成金として20万円を支給いたします。該当される方は交付申請をお願いいたします。

支給要件

- ① 矢祭町に引き続き1年以上居住する者であること
- ② 世帯全員の前年の所得額(以下「世帯所得」という)が350万円未満であること
- ③ 世帯全員が町税等を滞納していないこと
- ④ 学校教育法に基づく大学(短期大学)及び専修学校に入学した者

支給人員

① 助成金を支給する人員は10

② 申請者が10名を超えた場合は世帯所得の低い順からとする。

支給額 助成金の支給額は入学時1回限り20万円とする。

交付申請 助成金の支給を受ける場合は、次の書類を添付し、奨学助成金交付申請書を提出してください。

- 入学後6か月を経過した以降の在学証明書
 - 世帯全員の一年間の所得額を証明できる書類
 - 世帯全員の納税証明書
- *奨学助成金交付申請書は、教育委員会(中央公民館内)にございます。また、もつたない図書館にもございますので、休日、そちらへお越しください。

問い合わせ

教育課学校教育グループ
☎46・4580

平成30年度全国学力・学習状況調査結果

平成30年4月17日に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果についてお知らせいたします。(左記グラフ参照)

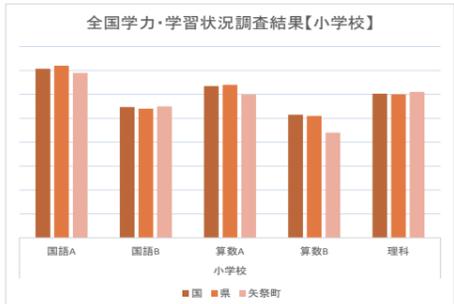
調査対象 小学6年生(国語・算数・理科) / 中学3年生(国語・数学・理科)

【今後の対策】

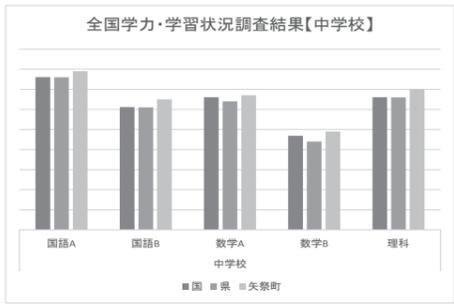
小学校 ▼ 読書環境の整備を進めつつ、音読を重視した授業を展開して、文章の内容を正しく捉えて自分の考えを発表する学習を継続します。ドリル学習による基礎・基本の定着と並行し、

授業の中で必要な情報を関連付けて説明する場面を意図的に設定するなど、指導法の工夫を図ります。

中学校 ▼ 論理的な思考力を伸ばしながら、読書や作文等、文字に触れる言語活動を継続していきます。小学校との連携を図りつつ、学習内容の系統性を踏まえて、適宜、学び直しの場を設けます。与えられた情報を整理し、関連付けて解釈する場面を設定し、互いに説明し合う学習過程を取り入れます。



*国語A・国語B・算数A・理科は、全国平均とほぼ同じです。算数Bは、全国平均をやや下回っています。



*数学Aは、全国平均とほぼ同じです。国語A・国語B・算数B・理科は、全国平均を上回っています。

石井神社豊年踊り

9月15日(土)、中石井青年会主催の石井神社豊年踊り・子ども相撲が開催されました。

日中は、石井神社境内につくられた土俵で、幼児から小学校高学年までの子供たちを対象とした相撲大会が開かれ、子供たちの熱戦に周囲からは大きな拍手が送られました。

また、日が暮れてからは、多くの地域住民が太鼓の音に合わせて豊年踊りを楽しみ、終了後には恒例の大抽選会も催され、抽選番号を読み上げられるたびに歓声が上がりました。



上▶午後2時から行われた子ども相撲。年齢や学年、男女などで部門分けされ、多くの名勝負が見られました。/下▶午後6時から行われた豊年踊り。夜店も出店され、子どもから大人まで多くの方で賑わいました。

国民年金保険料の納付期限にご注意を

国民年金保険料の納付期限は翌月末です。なお、納付期限から2年を経過すると時効により納付ができなくなります。また、保険料を納めることが経済的に困難な場合には、前年所得に応じて本人の申請によって保険料が免除または納付猶予される制度があります。この制度は、申請時点の2年1ヶ月前の月分までさかのぼって申請することができます。

保険料の納付、免除または納付猶予の申請が遅れると、老後の老齢基礎年金や万が一の際の障害基礎年金などを受けられない場合がありますので、速やかに納付もしくは申請をしてください。

お問い合わせ ねんきんダイヤル ☎0570・05・1165 / 白河年金事務所国民年金課 ☎0248・27・4161

福島県知事選挙のお知らせ

投票日 10月28日(日)
投票時間 午前7時～午後7時(茗荷、高野谷地、追分、大槻、高山地区の投票所は午後6時まで)
期日前投票日 10月12日(金)～10月27日(土)
期日前投票時間 午前8時30分～午後8時
期日前投票所 矢祭町役場 駐車場
問い合わせ 町選挙管理委員会 ☎46・3131

投票所一覧	
第1投票所 矢祭町山村開発センター	第8投票所 追分多目的集会所
第2投票所 下関町内多目的集会所施設	第9投票所 大槻多目的集会所施設
第3投票所 高城構造改善センター	第10投票所 下石井多目的共同利用施設
第4投票所 内川保健福祉館	第11投票所 宝坂構造改善センター
第5投票所 茗荷多目的集会所施設	第12投票所 真木野公民館
第6投票所 中石井多目的集会所施設	第13投票所 高山公民館
第7投票所 高野谷地多目的集会所施設	

入札結果

工事名	入札日	(予定価格) 落札金額	落札者	工事場所	工期
平成30年度役場庁舎入口改修工事	平成30年9月18日	(19,474,560円) 16,148,000円	菊池建匠 菊池正高	東館字館本地内	平成30年9月18日～平成30年12月21日

※町が発注した、予定価格が130万円を超える工事の入札結果を公表します。

図書館だより

Library Information



【10月のイベント】

- 「矢祭町ビブリオバトル」(矢祭もったいない図書館) 10月21日(日)午後3時～午後3時30分
▶読んでほしい本やおすすめしたい本を制限時間「5分」で紹介してみませんか?
- 「季節のおはなし会&えいごであそぼう」(矢祭もったいない図書館) 10月21日(日)午後2時～午後3時
▶おはなしは、町学校英語指導助手のニコール・ルイズ・クレメントさんです。
- 「第10回矢祭もったいない図書館手づくり絵本コンクール作品展示」 10月31日(水)～12月6日(木)午前9時30分～午後6時
▶全国から応募いただいた手づくり絵本コンクール作品を展示します。(なお、11月3日(土)は文化祭会場であるユニバル矢祭にて展示します。)

【11月のイベント】

- 「赤ちゃんおはなし会」(矢祭もったいない図書館) 11月1日(木)午前10時～正午
▶乳幼児親子とおなかに赤ちゃんがいるお母さんのためのおはなし会です。

【今月のコーナー】

10月27日～11月9日までは読書週間。矢祭子ども司書受講生がおすすめする本と作成した紹介カードを展示します。また、矢祭中学校職場体験の生徒が作成した紹介カードも展示します。

【今月の休館日】

毎週月曜日(8日体育の日は開館)

【問い合わせ】

矢祭もったいない図書館 ☎46 - 4646



絵本作家とよたかずひこさんおはなし会「ももんちゃんとおそぼう in 矢祭」

日時 10月20日(土) 10:00～11:30

会場 矢祭町保健福祉センター内カンガルーくらぶ室

乳幼児期からの読書活動推進事業として、「どんどこももんちゃん」や「でんしゃのつて」を描いた、宮城県出身の絵本作家・とよたかずひこさんによる、おはなし会を開催します。

絵本についての楽しい話や、とよたさんによる読み聞かせを親子で楽しんでもみませんか?会場ではサイン会も開催

します。(参加は事前にお申込み下さい。詳しくは、図書館へお問い合わせ下さい。)



俳句 ふきの芽句会 平成三十年九月実施

古希祝う友と語りし秋桜
盆踊り子供太鼓に笑み溢れ

大森 泰幸

閃きし句語を掻き消すはたた神
馬追の障子に絡む夕餉時

鈴木 良夫

老いしこと言わず祝ぎをり敬老日
栗皮をむくやつかいなこまかされて

金沢 タツ

秋立つや鏡の中を風渡る
初時雨音なく杉の鏝落とす

松本志津子

狐花ひとむら燃ゆる畦の端
芋の葉の面で狐になります

鈴木 正則

矢祭人

まちのかがやく人・頑張る人
— Vol.55 —

猪亦 明良さん

PROFILE

【いのまたあきよし】 58歳。東館在住。趣味は卓球、海・川での魚釣り。日課は早朝の新聞配達と夜の晩酌。「人に優しく、勝負に強く」がモットー。

にぎやかな雰囲気でも楽しい部
ぜひ一度遊びに来てもらいたい



ワカモノ **F** フェイス
face

No.55

無事に就職することが今の夢



Naoya Kanazawa

金澤 尚哉さん

かなざわなおや ● 18歳・山下在住

- 今、一番やりたいことは何ですか？
北海道に旅行に行きたいです。
- 将来の夢は何ですか？
まだ学生なのですが、無事に就職することが今の夢です。
- 趣味は何ですか？
音楽鑑賞とダーツです。
- 町の好きなのところはどこですか？
矢祭山公園です。季節によって違う景色を楽しめるところが良いと思います。
- 町への要望はありますか？
誰でも楽しめるような施設ができればいいなと思いますね。
- アピールしたいことはありますか？
町内で見かけた際には、声をかけてください。よろしくお願いします。

次は猪亦祥吾さん（東館）の予定です。

メッセージ
message
from 結婚支援室 (52)



毎週町営体育館に集まり、卓球を楽しんでいる矢祭町卓球部のみなさん。

平成21年から矢祭町卓球部の部長を務めている東館在住の猪亦明良さん。中学生の頃から卓球を始め、卓球歴は40年を越えました。

矢祭町卓球部は現在、10人の部員（男性4人、女性6人）があり、毎週土曜日の午後7時から午後9時まで町営体育館にて練習を行っています。練習のメニューはその都度変わるのですが、基本は体操を行い、フォア打ち、バック打ち、カット練習、試合形式という流れが多いようです。また、年に6回白河市で行われる大会にも参加しており、

9月29日・30日、一泊二日の日程で白河市を中心とした県南9市町村主催の婚活イベント「出逢い＆ふれあいの会」が開催され、第二回となる今回は、東白川郡内の観光地を巡るバスツアーでした。男女40名の参加者は棚倉町を出発し、鮫川村鹿角平牧場では昼食のバーベキュー、埴町で草木染を体験しました。矢祭町では、あゆのつり橋を渡り夢想滝までの散策を予定していましたが、雨のため希望者のみで自由行動となりました。休憩所で鮎の塩焼きやユズみそ団子を楽しむグループの傍ら、傘をさして橋を渡るグループもあり「つり橋効果プラスあいあい傘」という構図が出来上がりました。

どんな状況でもアクションを起こすことが楽しめることに繋がります。アクシオンを起すことはイベントにおいて大事な自己PRになります。宿泊先のルネサンスホテルのパーティーでゲームやフリートークの交流を行い1日目を終え、2日目は告白カード記入後、6組のカップル発表でイベントは終了しました。

イベントに参加すれば、必ず出会いが待っています。たとえカップルになれなかったとしても誰かしらとは出会っています。男性同士、女性同士の出会いから本当の出会いに繋がることもあります。どんな場でもアクション、コミュニケーションを大切に。

ふくしま結婚・子育て応援センターからのお知らせ

「はび福なび出張登録会」
日時 10月13日（土）10:30～16:30
会場 埴農村勤労福祉会館（埴町）

問い合わせ ふくしま結婚・応援センター
☎024-544-0070

詳しくは町ホームページまたは結婚支援室まで。
TEL 0247-46-4884

優勝や上位入賞する選手もいるそうです。

猪亦さんにお話を伺うと「卓球は競技中あまりしゃべらないものなのですが、うちは試合中審判に注意されるほどにぎやかな雰囲気なので、とても楽しく和気あいあいとやらせてもらっています。また、他のチームとの交流も盛んで、出向いて合同合宿を行ったり、こちらに迎えて練習をしたりと横の繋がりがもできて楽しみも増えています。」と楽しさがこちらにも伝わってきます。

そう話す猪亦さんは今後について、「高齢化が進んでいく中でも、やりたい人を増やして活発に活動していきたいと思っています。部員は随時募集していますので、興味のある方はぜひ一度遊びに来てみてください。もちろん初心者の方も大歓迎です。道具などは準備できますので手ぶらでも大丈夫ですよ。」と部員の増員を願いつつこれから白球を打ち続けます。

ニュースポーツで健康保持

▶第2回カーリンコン大会

9月8日(土)、矢祭町高齢者クラブ連合会主催の第2回カーリンコン大会が町営体育センターで開催されました。大会は、高齢者クラブ・各地域のいきいきサロンから13チーム約80人が参加して熱戦を繰り広げ、各会員の健康保持と相互の交流を図りました。



熱戦が繰り広げられた大会会場(町営体育センター)



白熱した親子グループ対抗「二人三脚」

保護者会行事として開催

▶放課後児童クラブ「ミニ運動会」

9月15日(土)、矢祭小学校体育館で放課後児童クラブ「ミニ運動会」が開催されました。保護者会の主催で行われた今回の行事には、児童・保護者・支援員約100人が参加して「おせんべい食べ競走」や学年別「ボール運び」など4種目を実施し、親子で楽しく交流を図りました。

ユアイホーム敬老会にゲスト出演

▶やまつりこども園ユアイホーム訪問

9月21日(金)、ユアイホームで開かれた敬老会にやまつりこども園児がゲストとして訪れ、歌あそびや手づくりのうちわを利用者に贈り、肩たたきのサービスも行われました。その後、利用者代表から園児たちにお礼の言葉が述べられるとともにプレゼントが贈られました。



肩たたきをすることも園児



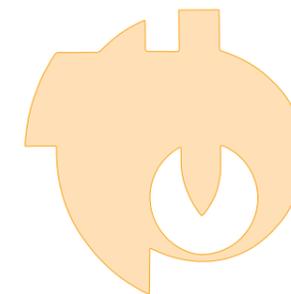
声援とともに熱を増した試合

地域の親睦深める伝統行事

▶第47回宝坂区民バレーボール大会

9月24日(月)、第47回宝坂区民バレーボール大会が宝坂構造改善センターで開催されました。宝坂区の伝統行事であるこの大会は、区内の地域ごとにチームが生まれ、毎年白熱した試合が展開されています。今年の大会も多くの宝坂区民が参加し、区民の親睦を深めました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



委嘱状を交付される調査員

10月1日現在で調査実施

▶住宅・土地統計調査調査員委嘱状交付式

9月3日(月)、住宅・土地統計調査に従事する調査員4人への委嘱状交付式が役場第一会議室にて行われました。この調査は、住生活に関する様々な基礎資料を得ることを目的として5年に一度行われており、町内の一部地域から抽出された世帯への調査が10月1日を期日として実施されています。

目白大学の学生が農業体験

▶目白大学農業体験研修

9月3日(月)～6日(木)、昨年に引き続き目白大学の学生5人が農業体験をするため本町を訪れました。学生たちは、町内の受入農家での農作業や滝川の里での炭焼きなどを体験し、都会では味わうことの少ない経験を通して、本町の魅力に触れながら交流を深めました。



炭焼き体験をする学生



協議会に出席した各団体関係者

交通安全運動の取組について協議

▶矢祭町交通対策協議会

9月5日(水)、役場第一会議室において矢祭町交通対策協議会が開催されました。東館駐在所の小野口巡査部長による交通事故概況の説明後、「暗い道 私のお守り 反射材」をスローガンとした秋の交通安全運動や交通事故防止への対策などが協議され、今後の具体的な取り組みを確認しました。

行事&お知らせ

情報局

案内

消費税の軽減税率制度に関する説明会開催

平成31年10月1日から、消費税の引上げと併せて軽減税率制度が実施されることに伴い、同制度に関する説明会を実施いたします。同説明会は、平成30年年末調整説明会に引き続き行います。なお、会場の席数及び駐車台数には限りがあります。ことをご承知おき願います。

日程 平成30年11月15日(木) 午前の部(午前10時30分～)・午後の部(午後1時30分～)、平成30年11月16日(金) 午前の部(午前10時30分～)、平成30年11月19日(月) 午前の部(午前10時30分～)・午後の部(午後1時30分～)

会場 白河市人材育成センター1講堂(11月15日・16日)／棚倉町図書館(11月19日)

不正軽油撲滅強化月間のお知らせ

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでおります。軽油に課税される軽油引取税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造された燃料、いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されている事例があります。「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆様のご協力と情報提供が欠かせません。情報提供につきましては、左記問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ 白河税務署 ☎0248・22・711

救命講習会を開催します

主に成人に対しての心肺蘇生法やAEDの使用法、止血法、異物除去法を学ぶ救命講習会を開催します。詳しくはお問い合わせください。

平成30年住生活総合調査を実施します

12月1日、全国で住生活総合調査が行われます。この調査は、住生活基本法に基づき住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する上で必要となる基礎資料を得ることを目的としています。今回は、10月1日現在で実施されている住宅・土地統計調査に回答いただいた世帯の中から一部を選び、全国で約12万世帯を対象に行います。11月下旬から調査票を配布いたしますので、ご協力をお願いいたします。

募集

自衛官候補生を募集します

自衛官候補生を募集します。また、自衛官候補生の募集年齢要件が変更となりました。

応募資格 18歳以上33歳未満の者(高卒者(見込者))
受付期間 年間を通じて行

つています

試験期日 受付時に伝達
入隊時期 平成31年3月下旬から4月上旬

試験会場 郡山駐屯地
問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

相談

行政相談委員による相談所を開設します

10月15日(月)から21日(日)までの1週間は「行政相談週間」です。行政相談は、役所(国、県及び市

町村)等の仕事に関して、困っていること、分からないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。矢祭町においては、行政相談委員による相談所を次のとおり開設します。

日時 平成30年10月18日(木) 午前10時～午後3時

場所 矢祭町中央公民館
問い合わせ 町民福祉課 町民グループ ☎46・4574

白河司法書士総合相談センター法律相談

白河司法書士総合相談センターでは不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談を行います。相談は無料ですが、事前に予約をお願いいたします。また、緊急を要するものについては、最寄の相談員を紹介いたします。秘密は厳守します。

開催日 11月15日(木)

時間 午後1時～午後4時

場所 須賀川市中央公民館2階OA研修室

予約・問い合わせ ☎0120・81・5539(平日午前10時～午後12時30分、午後1時30分～午後4時)

消防分署からのお願い

これからの時期、気温の低下に伴い暖房器具の使用も増えます、住警器は万一火災が発生した際にいち早く火災の発生を知らせてくれるものです。皆さんの大切なご家族、地域を守るため、まだ設置されていないご家庭はぜひ設置して頂くようお願いします。また、既に設置されているというご家庭も取付けただけではなく、外観上に破損がないか、電池は切れていないかなどの定期的な点検が必要です。住警器は10年を目安に交換が推奨されています。購入してから時間が経っているご家庭はこの機会に一度、作動の確認を行い、いざという時に命を守れるよう地域全体で安心安全な町を目指しましょう。

平成30年度全国統一防火標語
「忘れてない? サイフにスマホに火の確認」

●町内火災・救急件数
(平成30年1月1日～9月15日)

火災件数	1件
救急出動	150件

「火事・救急・救助は119番」
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119

人の動き

9月1日現在の住民基本台帳より
()内は前月比

人口	5,833人 (-14)
男	2,863人 (-7)
女	2,970人 (-7)
世帯	2,055世帯 (-4)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	性別	誕生日	保護者	地区
根本 翔琉	男	9/7	翔太・彩記	東 館
塙 結葵	女	9/7	貴行・由美	下関河内
大垣 紗瑛	女	9/10	佑輔・美穂	関 岡

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	籍	届出者	没月日	地区
鈴木憲市郎	87	辰郎	8/31	下石井
陳野 貞子	86	智之	8/31	宝 坂
佐藤 三郎	71	イネ	9/2	下関河内
大垣 一男	86	嘉広	9/7	関 岡
古張 金蔵	96	金一	9/10	関 岡
菊池 敏郎	77	健仁	9/17	戸 塚
菊池 友美	99	啓高	9/25	下石井

●今月の納税

町県民税 ▶ 3期
国民健康保険税 ▶ 5期
介護保険料 ▶ 5期
後期高齢者医療保険料 ▶ 3期
納期限(口座振替日) ▶ 10月31日(水)

●あとがき

今月号の矢祭人(p23)の取材のため矢祭町卓球部にお邪魔した際に、メンバーの方たちのご厚意で卓球をやらせてもらいました。初めのうちは、なかなか打ち返す力の加減やサイドステップを使っのフットワークが難しかったのですが、少しレクチャーしてもらくと徐々に打ち返せるようになり、ラリーも続くようになってとても良い運動をさせていただきました。記事の中でも部長の猪亦さんが「初心者の方でも手ぶらで大丈夫ですよ。」と言っているように本当に手ぶらで行っても楽しむことができました。矢祭町卓球部のみなさん本当にありがとうございました。(海)



〔東館在住〕

お子さん 高信楓叶くん(3) 知生くん(2)
お父さん 博匡さん お母さん 綾さん

今回お邪魔したのは、東館在住の高信さんご家族。博匡さん、綾さんは2人のお子さんに「元気で思いやりのある子に育ててほしい。」と思っています。また、2人の性格についてご両親は「楓叶は几帳面だけど臆病で、知生はおおざっぱで怖いもの知らずという真逆な性格の兄弟です。」と教えてくれました。そんな子どもたちにもつわるエピソードについて伺うと「上の子が生まれる時にはパパがソフトボールの試合に行っていて立会えず、下の子が生まれる時には夜中で生まれるかどうか微妙だったこともあり、パパが水戸の病院を3往復したにも関わらず向かっている途中に生まれてしまい立ち会えなかったんです。」と綾さんが微笑みながら話してくれました。家では、元気いっぱい活発に動き回っているという楓叶くんと知生くん。二人の成長を楽しみにしながら博匡さん、綾さんはこれからも明るい家庭を築きます。

10月情報カレンダー

〔省略〕

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘
塙…塙厚生病院 ユ…ユーバル矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
7	8	9	10	11	12	13
○塙厚生病院 ☎43-1145	○木村医院 ☎46-3528	●元気づくり教室 館山(14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	●運動教室 保セ(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	●母親学級 塙(13:30~15:30)	 ●カンガルーくらぶ	
14	15	16	17	18	19	20
○あらかちクリニック ☎33-8018	●心の健康相談会 保セ(13:00~16:00) ●3か月児健康診査 塙(13:30~13:40) ●カンガルーくらぶ	 ●カンガルーくらぶ	●運動教室 保セ(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	●母親学級 塙(13:30~15:30)	●カンガルーくらぶ	
21	22	23	24	25	26	27
●矢祭読書の日 ○つちやクリニック ☎43-2250	 ●カンガルーくらぶ	●元気づくり教室 館山(14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	●運動教室 保セ(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	 ●カンガルーくらぶ	●子宮がん・骨粗鬆症検診 保セ(13:30~14:30)	
28	29	30	31	11/1	2	3
○金澤医院 ☎46-2312	●家族の相談会 保セ(13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	 ●カンガルーくらぶ	●運動教室 保セ(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	●母親学級 塙(13:30~15:30)	●矢祭町文化祭 ●カンガルーくらぶ	●矢祭町文化祭 ●やまつり元氣祭 2018 ○和田医院 ☎33-2012
4	5	6	7	8	9	10
●矢祭町文化祭 ○大木医院 ☎33-2424	 ●カンガルーくらぶ	●元気づくり教室 館山(14:00~15:00) ●3歳児健康診査 保セ(13:00~13:10) ●カンガルーくらぶ	●運動教室 保セ(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	●母親学級 塙(13:30~15:30)	 ●カンガルーくらぶ	

※ユーバル矢祭では、下記のとおり300円で入浴できる日帰り温泉券を配布いたしますので切り取ってご利用ください。

東館温泉ユーバル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成30年11月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用は
できません

東館温泉ユーバル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成30年11月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用は
できません

東館温泉ユーバル矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成30年11月30日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用は
できません